

～ 湘北地区の世帯数・人口～		
地域	世帯数	人口
鶴が台一街区含む	2,458 (-7)	4,601 (-112)
香川	4,592 (-9)	11,421 (-96)
松風台	604 (-3)	1,507 (-13)
甘沼	2,070 (+21)	5,370 (+1)
みずき	1,121 (+18)	3,196 (+61)
湘北地区	10,845 (+20)	26,095 (-159)
茅ヶ崎市	98,622(+1,225)	238,629 (+962)

・2015年9月1日現在 [( )内は対前年比]  
 ・2015年10月以降は未公表



発行日 2016年3月1日

第46号

発行者 湘北地区社会福祉協議会  
 会長 吉田 正一  
 発行部数 9,000部

『湘北』は、毎年10月と3月に発行しております。

「湘北地区社会福祉協議会（湘北地区社協）」は、湘北地区住民の福祉を進める社会福祉団体です。

## 湘北地区 ボランティアセンターの活動紹介

安心して暮らせる地域を目指して、住民同士が助け合う活動を行っています。

### 生活支援

ボランティアセンターでは日常生活で「ちょっとした困りごと」の助けなどの支えあい活動を行っています。

利用できる内容は、

家事援助（掃除、洗濯）、ゴミだし代行、買い物代行、電球や蛍光灯の取替え、草取り、低木の刈込み、家具の移動、簡単な修理など。



利用できる方は、

65歳以上の一人暮らしの方、高齢者世帯の方、病気がちの方、お身体の不自由な方、病気・出産・育児などで日常生活に支障のある方等です。

利用料金は、



1時間 500円  
 /1人です。  
 申し込みは、(52) 2030まで  
 毎週 月・木 10時から12時  
 留守電でもOKです。

### 敬愛訪問

日頃は話し相手がいなくて閉じこもりがちな一人暮らしの高齢者に、定期的に月2回位30分から40分訪問します。  
 費用は、1回200円/1人です。

子育て支援  
 子育て中のご家庭に育児支援を行います。

### ほっとライン

毎週金曜日にお電話で安否確認をして見守っています。お体の様子を伺ったり、趣味のこと等話題もいろいろで、相談相手になり喜ばれています。



### コミュニティサロンの開催

笑い声に包まれて、和やかなひと時が流れます。ここでは初めての人もすぐに友達の輪に入り、お茶とお菓子で楽しいおしゃべりが広がっています。障害のある方も、どなたでも参加して、季節をたのしみ、歌をみんなで歌い、まるで歌声喫茶さながらの雰囲気です。



毎月第1金曜日の午後1時から3時まで、  
 コーヒー、紅茶を一杯50円。お茶・お菓子は無料です。  
 毎回15人ほどのご参加でにぎわっています。

### 福祉何でも相談

通常の相談とは別に、地区住民の悩み事などの相談に対応する窓口です。毎月第2火曜日10時～12時まで受け付けています。  
 一人ひとりの困りごとを見逃さず支え合えるように、福祉の専門職がネットワークを作り課題解決に向けて力を尽くしています。

## 地域包括支援センター（あかね）の紹介

地域包括支援センターは、高齢者の生活を支援していく地域の拠点として、茅ヶ崎市が設置した身近な相談窓口です。

例えば、

- ◎介護保険のサービスを利用したいけれど、手続きはどうしたらいいのだろうか？
  - ◎家族が認知症かもしれない・・・どうしたらいいのだろうか？
  - ◎金銭管理が難しくなってきた・・・成年後見制度って何？
- などがありましたらお気軽にご相談下さい。

保健・福祉・介護の専門職が連携して相談に応じます。

担当地域は、香川・みずき・松風台・鶴が台・甘沼の一部です。  
 地域包括センターは、香川駅から徒歩8分の香川3-21-26にあります。(下の地図で、★のところです)

電話は、0467-55-1535です。  
 開所時間は月曜日から土曜日の午前8時30分から午後5時までです。



## 福祉相談室の紹介

福祉相談室とは、茅ヶ崎市の「地域福祉総合相談室運営事業」として地域住民の尊厳を支えるケアの実現をめざした総合相談窓口です。

地域包括支援センター（あかね）内に設置され、社会福祉士である福祉相談支援員がお話しを伺います。

高齢者分野だけでなく、子どもや障害者分野といった幅広い分野での初期相談に応じます。

その内容に応じて適切な専門機関への引き継ぎや、連絡調整を行いますので、どこに相談したらいいのかわからない場合など、お気軽にご相談下さい。

担当地域は、地域包括支援センターと同じく、香川・みずき・松風台・鶴が台・甘沼の一部です。

電話は、0467-51-0015です。

開室時間は、月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時です。



# 分科会活動報告とお知らせ

## ボランティア入門講座

### 入門講座

ボランティア入門講座は今回で9回目を迎えました。講座は11月の6日、13日、20日、27日の金曜日4回開催。第1日目は、茅ヶ崎市社会福祉協議会の横山様のオリエンテーションに始まり、毎回好評の「共育ひろば主宰」牧岡英夫先生による「ボランティア活動とは」について、明るく楽しくユーモアを交えてのお話しに、ボランティアは人の為でなく自分の為であると言ふことに心を打たれました。



体験学習風景

第2日目は、体験学習で車椅子の操作と移動の方法、茅ヶ崎誘導グループの草笛の方によるアイマスクの体験と誘導シニア体験では体に負担をかけるの歩行を体験し、思いのほか体が不自由で、あらためて障害をもっている方の大変さを実感することができました。

第3日目は、地域にある施設グループの活動の紹介。今回は地域包括センター「あかね」、デイサービス「あのみん」、ボランティアセンター、囲碁・将棋サロン(みずき)、コミュニティサロン、ふりすぺーす「たんぼひろば」か

ら、日頃の活動について紹介とお話をさせて頂きました。

第4日目は、3回の講座をふり返って「自分達に出来ること」についてのグループワークと、牧岡先生による研修のまとめで講義頂き、今回の講座を終了しました。講座を受講された16名のうち4回の全てを受講された4名と前回の講座で未受講の補足をされた2名の方に修了証が授与されました。

今回の講座で、ボランティア活動に参加する人が増えることを期待しています。

## 健康・福祉講座

健康福祉講座では、地域の皆様の健康維持に役立つ講演会を、毎年2回開催しています。

今回の講座では、湘南藤沢徳洲会病院の牧山大洋先生を講師にお招きして、「膝と腰の構造や、それらの痛みの原因」についてお話していただきまし



痛みの予防・対策として、運動療法では、室内で簡単にできる筋力強化の運動や、日常生活の中では良い姿勢を保つことと、肥満の解消が重要とのことでした。

多くの方に参加頂きましたが、皆様は熱心に聞き入っておられ、関心の高さがうかがわれました。

## 公民館まつり

香川公民館まつりは、公民館利用サークルや館区内住民の文化活動、学習活動の総合的な発表の場であり、交流を中心とした機会でもあります。

今年度は、昨年10月24日(土)〜25日(日)の2日間開催されました。

オープニングの鶴が台中学校の吹奏楽部の演奏に始まり、好天にも恵まれたこともあり、地域の沢山の皆様が参加され、大盛況でした。

湘北社協は24日(土)のバザーに参加し毎年好評の綿菓子、緑茶、コーヒ、ジュースに加えて、新しく駄菓子などを販売し好評のうちに終わることが出来ました。

今回も市社協、ボランティアセンター、あかねのご案内のパンフレット等を配布し、社協のPRをすることが出来ました。

ご来場頂きました皆様、バザーにご協力いただいた皆様誠に有難うございました。



## 地域福祉を

### 考える懇談会

今年のまちめぐり(旧まち探検)は、昨年の2月に開催し大変好評だった香川地区の福祉施設見学を踏襲し、甘沼

地区の代表的な福祉施設を知ることを目的として12月20日に行われました。

(ハピネス茅ヶ崎・UZU)(グループホーム シニアメゾン湘南の杜、デイサービスセンター遊・湘南茅ヶ崎)(湘南鬼瓦、グループホーム白星園)と3コースに分かれ、訪問先では熱意のこもった説明を受けました。



感想発表会

甘沼自治会館に戻りコーズ別に参加者が感想を書き出し、それを発表したのは、北陽中と鶴が台中の生徒さん達でした。

多様な感想をまとめ上げて落ち着いて発表する生徒達に、大人達は感心して大拍手でした。

その後は甘沼自治会の有志手作りの美味しい具だくさんのすいとんと漬物を食べて笑顔の交流が続きました。関係者の皆様のご協力と晴天に恵まれ、地域を知るきっかけとなりました。

## ホームページ運営委員会

湘北地区の福祉活動を地域の皆さんに伝えようと、地区社協「ホームページ」を公開して9年になります。まず、「ホームページ」を開いて見て下さい、カラフルで楽しい画面が広がります。

第1は、知られていない地区社協の活動を身近なものにと、計画や事業・行事案内や報告が。第2は、地域サロン(23ヶ所)の紹介やボランティアセ

ンター、松風台や鶴が台・きらきらぼしなどの地域情報誌の掲載等々...最新の福祉情報や地域サロンなどを素早くお知らせしています。

更にメインは、何と言ってもこの素敵な地域の「福祉マップ」です。行きたい場所をジャンル別にボタンで教えてもらえます。是非ご覧下さい。

## 湘北地区のコミセンの設置について

コミセン整備について、市は雇用促進住宅跡地へ公民館を移設し、公民館を改築してコミセンとする案に固執しています。しかし地区では、公民館は移転せず、コミセンを中央部に設置する各種案を含め比較検討する資料を求めてきました。

よつやく12月16日に市から報告があり、質疑のあと地区としての意見交換を行いました。その結果、メンバーを絞って12月26日に自治会連合会と推進協や民児協・PTA・公民館利用者懇の役員等で7案の比較表に基づき討議しました。公民館移設では意見が分かれましたが、コミセンにどのような機能と規模が必要かなど意見交換しました。

その結果、図書館分館を雇用促進跡地に移設し、図書館分館の跡にコミセンを新設する案を1月26日の全体会で確認したので、これで市との話し合いに臨みます。

## 広報分科会

- 今西 央 (代表・みずき)
- 湯川さだ子 (会計・甘沼)
- 鈴木 玲子 (書記・香川)
- 沓澤 幸子 (香川)
- 真下 敏一 (香川)
- 長嶋まり子 (香川)
- 津島 三二 (甘沼)
- 澄川 篤 (甘沼)
- 竹松 和男 (松風台)
- 青木 有俱 (鶴が台)